

教育課程上の名称			総合的な探究の時間				
学校において定める目標			探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。				
			(1)地域や社会で起こっていることがらを、因果関係や背景となっている事象を含めて俯瞰的に理解するとともに、批判精神を持って自分なりの課題を見いだすことができる。 (2)課題についての情報を集め、分析して、解決に向けての見通しを持つことができる。 (3)課題に対して、他者と協力し、多様な考えを取り入れながらよりよい解決像や納得解を求めることを通して、自己の在り方生き方を考えることができる。				
講座編成及び 授業担当者			講座編成:①探究スキルの習得講座については、クラスまたは学年で展開 ②生徒が設定した課題については、クラスを超えて同じ課題ごとにグループを編成し担当者を充てることも考慮する 担当者 :全職員				
設定時間			(火曜日、6時限目)			単位数(1)	
時期月週日	探究課題	指導時数	探究の過程 (時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して 育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4～ 1月	進路探究(志望理由の 整理、志望理由書の作 成等)	15	思考の整理と分 析(6)	探究活動を振り返り、自分自身の興味関心について考え、志望理由を整理し、表現する。	①自分の興味関心について 見つめ直す ②自分の意見や考えをまとめ る	志望理由書の作成	国語(論理国語) 社会(政治経済、地 理探究)
			講義(3)	志望理由書の作成の要点についての講義を聴き、自分が作成したものと比較し、再度自分の考えを再構築する。	他者の主張を傾聴できる	志望理由の再検討	
			思考の整理と分 析、表現(6)	添削済みの志望理由書を元に再度自分の興味関心について深く考え、再度志望理由書を作成する。	①自分の興味関心について 見つめ直す ②自分の意見や考えをまとめ る ③根拠をもって他者の意見を 批評できる	志望理由書の再作 成	
	進路探究(志望分野の 調査等)	20	自己の将来像の 探究(10)	進路志望分野ごとに、・将来社会の中で自分自身がどのように貢献し自己実現するかなどについてまとめ、自分の言葉で伝える。	①自分の興味関心について 見つめ直す ②自分の意見や考えをまとめ る ③自分の考えを相手が納得す るように伝える	生徒同士の話し合 い 面接練習	
			志望分野の探究 (10)	志望分野について知識・理解を深化させ、それに関する思考力・判断力・表現力の涵養を図る。	①志望分野についての知識を 得る ②思考力・判断力・表現力を 涵養する	生徒同士の話し合 い 面接練習	
指導時間数の計		35					